



生協は、組合員の皆様のご利用に支えられています 生協をご利用ください！

2022年度第52回通常総代会開催 [7/9(土) 生協食堂ホール] 2021年度決算・2022年度予算を承認

7月9日(土)開催の今年度の府庁生協通常総代会は、コロナ感染が収まらないもとの、書面議決での出席を基本に行われ、102名の総代全員の出席で成立しました。(実出席7名 書面議決出席95名)

採決では、①2021年度の事業報告と決算、②2022年度事業計画と予算、③役員選任(2022/2023年度)、④役員報酬限度額の4つの議案すべてが圧倒的多数の賛成で可決承認されました。

役員は、理事14名、監事2名が選任されました。山田理事長が退任し、後任は本多専務が兼務することとなりました。

【採決結果】

第1号議案	2021年度事業報告及び決算関係書類等承認の件
第2号議案	2022年度事業計画及び予算決定の件
第3号議案	役員選任の件
第4号議案	役員報酬限度額決定の件

賛成	保留	反対
99	2	0
99	2	0
99	2	0
99	2	0

【来賓】

京都府知事代理 坂根職員総務課長
京都府職員労働組合連合 木守委員長

2021年度

- ①年度の前半は、コロナが第3波から第5波と続きました。後半は、減少が進みましたが、年明けからは第6波が急拡大し、経営は厳しいまま推移しました。
- ②購買は、前年度にあったコロナ対策事業の受注もなく、前年度の客数と変わらず推移しました。洛南も厳しい状況でした。
- ③食堂は前年度と比べるとやや客足が戻り、事業剰余で110万円の黒字になりました。
- ④旅行はコロナでほとんど休業状態でした。証紙等は200万円の黒字でした。

(千円)

【決算・予算】	2021決算	2022予算
供給高(売上)	378,350	327,984
収 供給剰余	56,676	59,527
入 手数料収入	13,339	13,579
支 人件費	60,909	59,105
出 物件費	21,648	21,586
事業剰余	△ 12,542	△ 7,585
当期剰余	△ 8,835	△ 2,770

2022年度

- ①2022年度になってもコロナは収束せず、3月の第6波の後、次の波が来ようとしています。さらに、円安に加えウクライナ侵攻でさらに原材料費など諸物価が高騰しており、ますます経営が厳しくなりつつあります。
- ②府が証紙を廃止したため、9月でその収益がなくなります。
- ③予算は、厳しい状況の中で赤字解消とまではいかず、270万円のマイナスですが、何とか来年の教育庁の戻りと文化庁の転入による利用者の増につなげられるよう、今年度精一杯の努力をする予算として承認されました。

【発言】(出席総代と書面議決書提出の総代から次のような発言がありました。)

- ・府証紙が廃止され、色々なやり方になるのでこれまでより府民への案内が難しくなる。
- ・プリンターなど公費発注で見積もりをとると、生協が負ける。トナーに限らず利益が減っても価格を下げる努力が必要ではないか。
- ・書籍の公費購入が本庁以外の公所でもできることをもっと宣伝すべき。
- ・府当局への補助の要請や、府職労の取り組みを期待する。
- ・生協ならではの産直や環境問題の取り組みができればと思う。
- ・大変な時期ですが、乗り切っていきましょう。

厳しい経営状況打開の鍵は 皆様の一層のご利用に！

次頁をご覧ください



●がん保険をご検討ください！

只今、詳しいパンフレットを職場配布しています。是非ご覧ください。
生協を通じて「団体扱い」でご加入いただくと保険料が安くなります。

- 生協は、万が一の場合に経済的に組合員を支えるため、アフラックのがん保険(契約件数No.1)をおすすめしています。
- 専門の代理店職員が職場を訪問し、詳しい説明をさせていただきます。新しい商品も出ています。ご相談ください。
- また、最近のがんの治療は、入院より通院が多くなるなど変わってきています。以前に加入されている方も、年数が経っている場合は、保障内容が今の状況に合っているか、確認されることをおすすめします。説明にお伺いします。

2018 アゲイン！

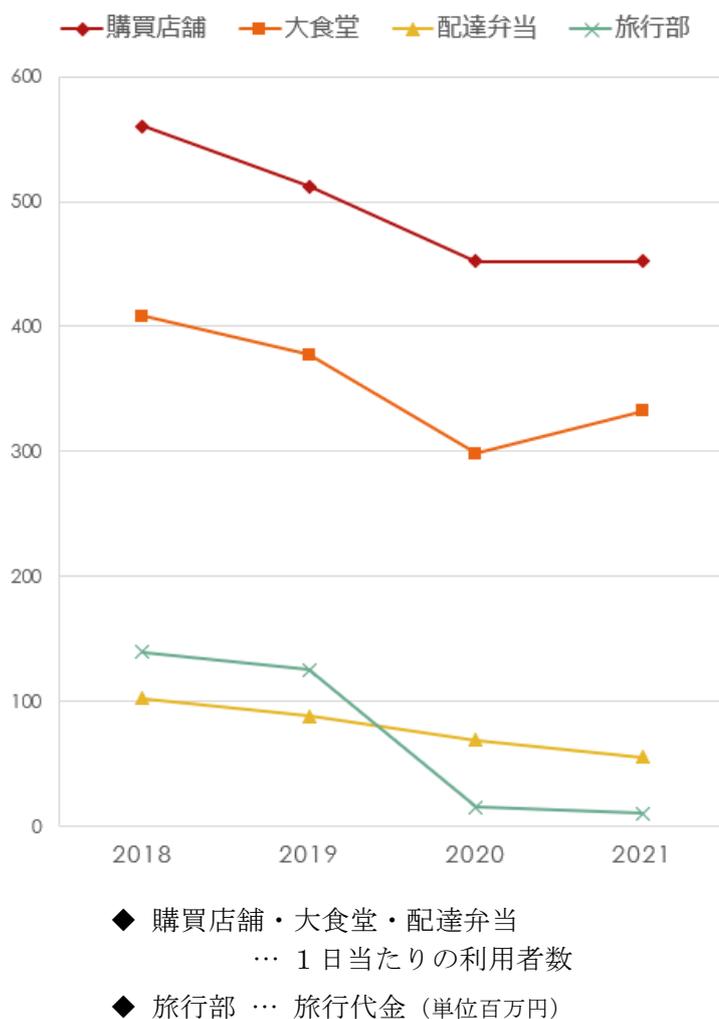
コロナ3年目 本当にピンチです

生協が継続するためには

2018年の利用水準が必要！

打開の鍵は皆様の利用拡大に！

生協利用数の推移



組合員の皆様へのお願い

京都府庁生協

府庁生協はコロナ禍3年目を迎え、本当にピンチです。(グラフのとおり)

購買店舗と大食堂の利用数は2021年と2018年を比較すると80%の落ち込みとなっています。配達弁当は54%で、旅行部にいたってはわずか7%(旅行代金比較)となっています。

2018年の水準でかろうじて収支がとんとんの状況(2019~2021年は大幅な赤字)ですが、生協が継続するためには当面なんとかこの水準まで戻すことがどうしても必要です。

生協としては、一層の営業努力を重ねますので、組合員の皆様には、是非ご利用を増やしていただきますよう、心からお願い申し上げます。

また、皆様のご意見やご要望を「一言カード」などでお寄せいただきますようお願いいたします。

生協では、購買、食堂、旅行以外にも、保険その他色々の事業を行っています。詳しくは生協ホームページをご覧ください。

府庁生協

検索